うさぎだより

2019年
11月号
うさぎぶんこ

11月

今年の台風は今までにない豪雨で本当にひどい被害に見舞われてしまいました。映像を見るだけに広がる被害に胸が痛みます。早い復興を祈りたいと思います。皆さんのご家族やご友人は大丈夫でしたか。
日本の気候はどうなっているのか、いや世界的にですね。今一度防災を見直していきましょう。

〈還暦〉

菊川は この8月に還暦を迎えました。文庫時にトミさんからサプライズのお祝いをいただいたのを覚えてくださっているみなさんもあるかな。

先日 文庫のスタッフにもこのお祝いをしてもらいました。私たちは50歳になった時、60歳になった節目にそれぞれが食べたいものをリクエストしてお祝いの食事会をしています。九ずつ年が違いますから、何年にも回りつつ記念日が訪れています。そして今年は菊川の還暦祝いでした。リクエストしたのは"伊勢海老の中納言"。実は16年前 一度みんなで中納言へ食事に行ったことがあります。その時 体調を崩していた菊川はほとんど食べられなかった思い出が…。そこで今回は食欲も体調もバッチリ整えて行ってきました。期待通りの豪華さ!! 美味しさ!? で贅沢で楽しい幸せなひとときを過ごしてきました。さあ! 生まれ変わって?! また モリモリと頑張るぞ〜e!! (文庫スタッフはドキル!?)

さて、〈還暦〉という言葉の意味は… 十二支と干支を組み合わせると60種類あり、人が生まれてから60年経つと その干支が一巡するのだそうです。このことから 生まれ年時に同じ暦に還るという意味で〈還暦〉と呼ぶようになりました。赤いちゃんちゃんこを着て お祝いするのは、ちゃんちゃんこが赤ちゃんに着せる羽織だったことと、赤いものは魔除けの力があるとされているからだそうです。赤い色で病気や悪いものから守られながらこれからも一度 生まれ変わって長生きしてね という願いが込められているのですね。

今年はうさぎ文庫を利用してくださっている方に赤ちゃんが増えました。抱っこさせていただく度に60歳違いだなあ〜ってね。赤ちゃんの成長を願いながら 愛おしく、気持ちで胸がいっぱいになります。皆 文庫に来るようになったから大人になって、その子どもを連れてきてくれるのが 楽しみです。その願いが叶う年齢まで 文庫を続けてこられたのも幸せだなあと思います。みなさんが 先を 選んでいってくださる限りは クワイ長く続けていきたいと思っています。

冬のおたのしみ会

12/14(土) ファミール集会室にて

I部…11:00〜 II部…14:00〜

ただ今、新作製作に奮闘中です。
久しぶりの影絵に挑戦。文庫でおはなし会を始めた頃、製作したおはなしでしたが、当時のものは小さくて、影絵もとても簡易的でした。今回はまったのリニューアルです。細かく抜きすぎたかなあ…なんて考えながら みんなで作業しています。おたのしみ会に間に合うように頑張ります。待ってて〜e!

10月の出張おはなし会報告

10/9(水) かにがさか保育園

坂の住宅街の中にある保育園。うさぎ文庫に娘さんと利用してくださっていた方が仕事を復帰して、この園で働いているんじゃないかな。園全体に子ども たちが、どこの場所にいても学べる工夫がされています。じっくりおはなしを聞いてくれた。

10/16(水) 就労支援 あ〜ち

遠くへの事業所からも楽しみに足を運んでくださる方もいて大人ばかりのお はなしを届けています。終わってから、とっても楽しかった!と声をかけてくださるのがとても嬉しいのです。

10/23(水) 山手幼稚園

今、町内で一番人数の多い園だそうです。園児205名、先生方、保護者の方もたくさんの 替さんとおはなしの世界を共有しました。ふるせたちの反応もとってもたくさんでよく おはなしを聞いてくれました。園長先生は 本園の元校長先生だったそうです。

10/30(水) 黄崎幼稚園

園長先生は 長い間、車椅子生活される園で うさぎ文庫を利用してくださっています。いつも優しくおだやかな笑顔で ふるせたちを見守っていらっしゃいます。黄崎はJR海軍工の近く。なので外国人のお子さんたちが沢山います。おはなし楽しんでくれたかな。

▼12月の開室日…6・13・20日(金)

おさな子を抱いて身もじも癒される短かく貴重な時を楽しむ

うさぎだよりは「コープともびボランティア振興財団」の助成を受けて印刷しています。

ホームページアドレス usagi-bunko.com ヨロシク!!

うさぎ文庫電話番号 924-7234 (菊川自宅 FAX共)